



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

ドイツ「ア」を



スイスのスキーリゾート、グリンデルワルト
＝1月（共同）

2020年
11月30日朝刊

記事を読んで問いに答えなさい。

①新型コロナウイルス感染が再拡大した欧州では、何を巡って意見対立が起きているのか。

[]

Xマススキー、欧州対立

新型コロナウイルス感染が再拡大した欧州で、クリスマス休暇にスキー場の営業を認めるかどうかを巡り意見対立が起きている。流行抑制のため慎重な立場を取るドイツは欧州全体で協調して閉鎖すべきだと訴え、アルプス山脈を共有する仏伊西国も同調。一方スキー大国のオーストリアやスイスは営業を認める構えで足並みはそろわない。

スイス「イ」を

「欧州の全スキー場を閉鎖できるか(各国)と決議を行うよう努めたい」。ドイツのメルケル首相は26日議会で表明した。国内のスキー場は閉鎖、政府は来年1月10日までスキー休暇を避けるよう国民に呼び掛けている。春に隣国オーストリアのスキーリゾートが一大感染地となり、ドイツや周辺国では帰国した客を通じて感染が急拡大した。政府には「の舞いを避けた



いどの思いが強い。イタリアも北部に欧州屈指のスキーリゾートを多数擁するが、コンテ首相は閉鎖の必要性

コロナ流行抑制へ 足並み乱れ

②見出しの2つの口、ア・イに当てはまる漢字2字を書きなさい。

ア
イ

を強調。「雪の上で見境のない休暇を過ごすことはできない」として、欧州共通の対応を図り、メルケル氏やフランスのマクロン大統領と連携する。
オーストリアは「協調閉鎖」に消極的だ。クルツ首相は27日「われわれの国のことはわれわれが決める」と述べ、各国が感染状況に応じて判断すべきだと強調した。閣僚は閉鎖を強いられるなら「(欧州での)賠償が必要」とくぎを刺した。
スイスでは、11月から既に営業を開始したスキー場もあるなど、書き入れ時の年末年始に向けた準備が着々と進む。ゴンドラの乗客数を制限したり、リフトでもマスク着用を義務付けたり、対策に余念がない。
フランスが欧州の協調を訴えるのは、隣国などに「客が流れる」とする自国業界の不満を抑えるためもある。カステックス首相は26日、休暇中の閉鎖方針を発表した際、業界に配慮してか「山の澄んだ空気を楽しみにリゾートへ出掛けるのは自由です。ただリフトは休業です」と発言。逆に反発は増した。(共同)

③この記事の内容以外に、新型コロナウイルス感染拡大に関して、日本国内で意見が対立している事例を1つ挙げなさい。

[]

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校～高校/道徳、社会、総合)



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

解答例

2020年
11月30日朝刊

記事を読んで問いに答えなさい。

①新型コロナウイルス感染が再拡大した欧州では、何を巡って意見対立が起きているのか。

クリスマス休暇にスキー場の営業を認めるかどうか

②見出しの2つの□、ア・イに当てはまる漢字2字を書きなさい。

ア

閉	鎖
---	---

イ

営	業
---	---

③この記事の内容以外に、新型コロナウイルス感染拡大に関して、日本国内で意見が対立している事例を1つ挙げなさい。

(例)「GO To トラベル」キャンペーンで、一部の地域を除外すべきか、含むべきか。

ドイツ「ア」を



スイスのスキーリゾート、グリンデルワルト
＝1月（共同）



いどの思いが強い。
イタリアも北部に欧州屈指のスキーリゾートを多数擁するが、コンテ首相は閉鎖の必要性

Xマススキー、欧州対立

新型コロナウイルス感染が再拡大した欧州で、クリスマス休暇にスキー場の営業を認めるかどうかを巡り意見対立が起きている。流行抑制のため慎重な立場を取るドイツは欧州全体で協調して閉鎖すべきだと訴え、アルプス山脈を共有する仏伊西国も同調。一方スキー大国のオーストリアやスイスは営業を認める構えで足並みはそろわない。

スイス「イ」を

「欧州の全スキー場を閉鎖できるか(各国と)決議を行うよう努めたい」。ドイツのメルケル首相は26日議会で表明した。国内のスキー場は閉鎖、政府は来年1月10日までスキー休暇を避けるよう国民に呼び掛けている。春に隣国オーストリアのスキーリゾートが一大感染地となり、ドイツと周辺国では帰国した客を通じて感染が急拡大した。政府には「の舞いを避けた

コロナ流行抑制へ 足並み乱れ

を強調。「雪の上で見境のない休暇を過ごすことはできない」として、欧州共通の対応を図り、メルケル氏やフランスのマクロン大統領と連携する。
オーストリアは「協調閉鎖」に消極的だ。クルツ首相は27日「われわれの国のことはわれわれが決める」と述べ、各国が感染状況に応じて判断すべきだと強調した。閣僚は閉鎖を強いられるなら「(欧州での)賠償が必要」とくぎを刺した。
スイスでは、11月から既に営業を開始したスキー場もあるなど、書き入れ時の年末年始に向けた準備が着々と進む。ゴンドラの乗客数を制限したり、リフトでもマスク着用を義務付けたり、対策に余念がない。
フランスが欧州の協調を訴えるのは、隣国などに「客が流れる」とする自国業界の不満を抑えるためもある。カステックス首相は26日、休暇中の閉鎖方針を発表した際、業界に配慮してか「山の澄んだ空気を楽しみにリゾートへ出掛けるのは自由です。ただリフトは休業です」と発言。逆に反発は増した。(共同)

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校～高校/道徳、社会、総合)